

# 猿翁アーカイブ"にみる

市川團子 (歌舞伎俳優)  
木ノ下裕一 (木ノ下歌舞伎主宰)

〈企画〉田口章子 (京都芸術大学名誉教授)  
〈主催〉京都芸術大学舞台芸術研究センター

第十一回フォーラム  
2026.10.3 (sat)

無料・指定席  
往復はがきにてお申込みください  
申込多数の場合は抽選

三代目市川猿之助 (二代目猿翁) 氏より京都芸術大学に寄贈された貴重な歌舞伎関係資料「猿翁アーカイブ」をもとに、その軌跡をたどるフォーラムを開催します。第十一回より、これまでの歩みに加え、そこに息づく精神や伝統芸能の継承のあり方へと視点を広げ、ゲストを迎えてお話をうかがいます。

『義経千本桜』第二部四幕六場 昭和43年4月 国立劇場

ト 狐忠信は上手廻廊の下へ消え、狐と見ゆる存らえに替り、雷序どろどろ直ぐに上手二重の縁の下へ現れ出る。

成程二重の祈りに二親の狐を取られ殺された其時は親子の差別も悲しい事も一弁えなきまた子狐鳥居の救も重なれど一六万四千の狐の下座に着き只野狐と下しまれ一官上りの願も叶はず一親に不孝な子があれば一ヤイ畜生よ野良狐と人間離れは仰言れども

鳩の子は親鳥より枝を下って礼義を述べ。鳥は親の養いを育み返すも皆孝行鳥でさえ其通り、まして人の詞に通じ、人の情も知る狐。

何ほ愚痴無智の畜生でも一孝行と云事を一知らいで何と致しませう又狐と生れまるといふ因果の経文頼めしく一日に三度夜に三

五臓を絞る血の涙、火焰と見ゆる狐火は、胸を焦する炎ぞや。

か程業因深き身も天道様の御恵みで、不思議にも初音の鼓一義経公の御手に入り、稲荷の森にて忠信が有谷さばどの御悔み一せめ御恩を送らんと其忠信に成替り一静様の御難儀を救山御褒美と有て勿体なや畜生に一清和天皇の後胤一源九郎という御性を給はりしは一空恐ろしき身の冥加一

静様はまた我君を、恋慕う調べの音、変らぬ音色と聞こふ。只今の鼓の音は、私故に忠信殿、君の御不審家つて一暫らくも忠臣を苦しめますは汝か科一早々帰れと父母が教の詞一力なく一元の古縁へ帰りまする。今迄は大将の御旨を掠めし段、お情けには静様、お詫びなされて下さりませ。

一日親を殺すは可なり  
其の恩の返すは可なり  
猿翁に云はれぬ

# 市川猿之助の世界

# 「猿翁アーカイブ」にみる三代目市川猿之助の世界」

第十一回フォーラム 2026.10.3 (sat) 13:30 開場 14:00 開演



三代目  
市川猿之助  
(二代目市川猿翁)

1939年(昭和14)生まれ。つねに「時代とともに生きる歌舞伎」をめざし、伝統の継承と創造に全身全霊をかけて走り続けている。「猿翁十種」をはじめとする家の芸の継承はもとより、『義経千本桜』『加賀見山再岩藤』などの古典歌舞伎の再創造、『菊宴月白浪』『競伊勢物語』などの古劇の復活、さらには『ヤマトタケル』や『新・三国志』シリーズなどのスーパー歌舞伎の創造まで、パワフルな活動はみごとな芸術的完成を見せる。現代歌舞伎に多彩で豊かな成果をもたらしてきた演劇活動の中から「三代猿之助四十八撰」を制定した。歌舞伎にかける熱い思いと革新的な発想は、三代目市川猿之助が育てた弟子たちにも確実に受け継がれている。平成24年新橋演舞場において、祖父が名乗った猿翁の名を二代目として襲名した。

京都芸術大学では、平成5年に芸術学部教授、平成12年～17年副学長に就任。集中講義では学生に歌舞伎の実技実演指導も行なった。同大の春秋座には徳山詳直前理事長とともに劇場の構想・設計から関わる。初代芸術監督として、柿落し公演の『日本振袖始』はじめ、数々の舞台を企画し出演した。

## ゲスト



市川團子

2004年(平成16)1月16日生まれ。市川中車の長男。祖父は二世市川猿翁。2012年(平成24)新橋演舞場で二代目市川猿翁・四代目市川猿之助・九代目市川中車襲名興行のスーパー歌舞伎『ヤマトタケル』のワカタケルで五代目市川團子を名乗り初舞台。2024年(令和6)新橋演舞場・御園座・大阪松竹座・博多座と四劇場でスーパー歌舞伎『ヤマトタケル』のヤマトタケルをつとめた。2025年(令和7)「錦秋十月大歌舞伎」では『通し狂言義経千本桜』『四の切』の佐藤忠信実は源九郎狐をつとめ、役の幅を広げている。

京都芸術劇場 春秋座においては、2022年(令和4)「市川猿之助 春秋座 特別舞踊公演」で『独楽』、2024年9月「新翔 春秋会」で『春興鏡獅子』と、いずれも初役をつとめた。

木ノ下歌舞伎主宰。まつもと市民芸術館 芸術監督団団長。

1985年(昭和60)和歌山市生まれ。2006年(平成18)、京都造形芸術大学(現・京都芸術大学)在学中に古典演目上演の補綴・監修を自らが行う木ノ下歌舞伎を旗揚げ。代表作に『三人吉三』『娘道成寺』『義経千本桜一渡海屋・大物浦一』など。2016年(平成28)に上演した『勸進帳』の成果に対して、平成28年度文化庁芸術祭新人賞を受賞。第38回(令和元年度)京都府文化奨励賞受賞。令和2年度京都市芸術新人賞受賞。平成29年度京都市芸術文化特別奨励制度奨励者。渋谷・コケーン歌舞伎『切られの与三』(2018年(平成30))の補綴を務めるなど、古典芸能に関する執筆、講座など多岐にわたって活動中。セゾン文化財団2026年度セゾン・フェローII。



木ノ下裕一

## 《企画者のことば》 継承の現在地

京都芸術大学名誉教授 田口章子

三代目市川猿之助(二代目猿翁)の演劇活動を起点としながら、そこに息づく精神と伝統芸能の継承のあり方について考える。その芸や思想にとどまらず、歌舞伎をはじめとする伝統芸能における発想法や表現技法、創造の精神がどのように受け継がれ、またどのように次代へと手渡されていくのか。活躍する表現者をゲストに迎え、革命的な仕事を成し遂げた三代目猿之助の偉業を振り返るとともに、「猿翁アーカイブ」と名付けた三代目猿之助寄贈の膨大な歌舞伎関係資料を使って、継承の現在地を確かめたい。伝統芸能が内包する豊かな文化が現代社会の中でどのように生き続け、未来へとつながっていくのか。その可能性を発見することができるはずである。

## お申込み方法

入場料 無料(全席指定)

お申込み受付期間 2026年6月22日(月)～7月24日(金)

- お申込多数の場合は抽選とさせていただきます。■ おひとり様一回限りのお申込みでお願いいたします。
- 消印が受付期間外の場合、お申込無効となる事があります。

## 必要事項を全てご記入の上、往復はがきにてお申込みください。

表面	〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116 京都芸術大学 舞台芸術研究センター「猿翁アーカイブ・フォーラム」係宛	
往信	① 代表者氏名 ② 住所(郵便番号含む) ③ 電話番号(日中の連絡が可能なもの)	
裏面	④ 同伴者有の場合:同伴者氏名(1名様まで) * 車椅子をご利用のお客様、足の不自由なお客様はその旨お書きください。 * 当劇場2階席への移動は階段のみとなります。	
返信	表面 代表者の住所・氏名	裏面 白紙

- ### 結果通知
- 8月上旬までに当選結果をご返信いたします。
  - 当選された方へは座席番号をお知らせします(お座席はお選びいただけません)。
  - 返信はがきが入場証となりますので、必ずご持参ください。
  - 返信はがきをお持ちでない場合、入場をお断りする事がございます。

## アクセス

京都芸術劇場 春秋座   
京都市左京区北白川瓜生山2-116 京都芸術大学内



- 叡山電車「茶山・京都芸術大学駅」下車 徒歩約10分
- 京都市バス204・5・3系統「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車
- ※ 駐車場はございませんので、お車・バイクでのご来場はお断りします。

[お問合せ]

京都芸術劇場チケットセンター

TEL.075-791-8240(平日10時～17時)

映像担当:京都芸術大学広報課・倉田修次

協力:松竹株式会社、公益社団法人日本俳優協会、株式会社キノシ・オフィス

主催:京都芸術大学 舞台芸術研究センター TEL.075-791-9207

Webページ

